

宇部市にぎわい エコまち計画

・・・低炭素まちづくり・・・

多極ネットワーク型コンパクトシティへの転換

エネルギー利用のスマート化

市の顔としての中心市街地の魅力向上



平成 27 年 3 月

宇部市

はじめに

近年、地方都市においては、人口減少や超高齢化の進展とともに地域活力が低下しており、社会経済情勢も依然として厳しい状況にあります。この現象は、さらに加速化すると考えられ、また、都市インフラ等の老朽化、地球温暖化による環境問題への対応など、多くの社会的課題の解決に向けて、効率的で健全な都市経営を行うことが求められています。

こうした中、本市では、地域環境に優しい暮らし方や少子高齢社会における暮らし方など、魅力的で利便性の高い、にぎわいのある持続可能なまちづくりを進めるため、「宇部市にぎわいエコまち計画（低炭素まちづくり計画）」を策定しました。

本計画では、「みんなでつくる にぎわいエコまち宇部」を求める将来像とし、「多極ネットワーク型コンパクトシティへの転換」「エネルギー利用のスマート化」「市の顔としての中心市街地の魅力向上」を、まちづくりの方向として、中心市街地の活性化とあわせた環境負荷の少ない「にぎわいエコまちづくり」を進めていきます。

さらに、「市の顔としての中心市街地への魅力向上」については、「宇部新川駅周辺地区」「市役所周辺地区」「中央町三丁目地区」を連携させた総合的整備計画として、都市拠点としての整備を先導的に進め、にぎわい創出と地域経済の活性化を図っていきます。

今後は、本計画の実現に向け、住民や民間事業者等の大きな協力を得ながら、積極的に取り組んでいきますので、市民の皆様をはじめ、関係機関・団体の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、アンケート調査に御協力頂いた皆様、低炭素まちづくり協議会委員及びアドバイザーの皆様に心からお礼申し上げます。

平成27年3月

宇部市長

久保田右子



～ 目 次 ～

1. 計画の基本的な考え方	1
1.1 計画策定の目的	1
1.2 計画の位置付け	1
1.3 計画区域	2
1.4 計画期間	2
2. 「にぎわいエコまち計画」においてめざす方向	3
2.1 宇部市における問題点と対応すべき課題	3
2.2 宇部市がめざす「にぎわいエコまちづくり」	12
2.3 「にぎわいエコまち計画」の基本方針	13
3. 宇部市がめざす将来の都市像	14
3.1 都市構造	14
3.2 公共交通の軸	30
3.3 地域エネルギーを生かした都市のスマート化	32
3.4 緑と花と彫刻のまちづくり	33
4. 施策の推進	34
にぎわいエコまちの施策体系	34
4.1 「多様な機能が集まった、歩いて暮らせるまちづくり」	35
4.2 「公共交通など、便利でエコな移動ができるまちづくり」	39
4.3 「地球にやさしく、賢くエネルギーを利用できるまちづくり」	45
4.4 「緑・花・彫刻など、うるおいが感じられるまちづくり」	50
5. 宇部市にぎわいエコまち計画における二酸化炭素削減量	54
5.1 算定対象とする排出活動	54
5.2 現況の二酸化炭素排出量	55
5.3 施策による二酸化炭素削減効果の推計	56
5.4 分野別削減量の算定	56
5.5 宇部市にぎわいエコまち計画における削減目標	62

6. 中心市街地のにぎわい創出(総合的整備計画)	64
6.1 中心市街地のまちづくりの必要性	64
6.2 「総合的整備計画」の基本方針と将来像	66
6.3 宇部新川駅周辺地区の整備	68
6.4 市役所周辺地区の整備	87
6.5 中央町三丁目地区の整備	97
7. 実現化の方策	106
7.1 立地適正化計画の策定	106
7.2 地域公共交通網形成計画の策定	108
8. 推進体制・進行管理	110
8.1 推進体制	110
8.2 進捗状況の評価方法	110
◎用語説明	112